

— 広報 — なまきじん

毎月1日発行



村章

8

1991

No.189

●今帰仁村の人口

平成3年6月30日現在
男4,779人(-1) 女4,846人(-7)
世帯数3,077(+2)
村の人口9,625(-8)



ヤッター!!初Vだあ 今帰仁ジュニア 第45回 少年野球北部大会

六月二十四日から七月六日にかけて、県野球連盟主催の「第四十五回夏季少年野球北部ブロック大会」が、本部小学校グラウンドで開催された。大会には、今帰仁村から今泊諸志・兼次、今帰仁ジュニア天底の四チーム本部町から具志堅ドジャースほか六チームの計十一チームが出場し、中央大会出場権をかけて熱戦を繰り広げた。

七日の決勝戦には、今帰仁ジュニアと具志堅ドジャースが出場。一回裏に三点を先取した今帰仁ジュニアは、毎回得点を重ね、十対三と快勝し念願の初優勝を飾った。今帰仁ジュニアは春の大会で具志堅ドジャースに七回表二死からの逆転負けで優勝を逃した試合の雪辱を果たした。親川慎吾キャプテンは「とても厳しい練習を毎日続けたので勝てると思いましたが」と試合後、胸を張って話していた。

なお、同チームは中央大会準決勝で竹原に延長の末に敗れ、九州派遣の夢は果せなかった。大会での個人賞は次のとおり

- ◎殊勲賞—与那嶺将(今帰仁)
- ◎敢闘賞—上間哲也(具志堅)
- ◎打撃賞—城間信次(今帰仁)
- ◎打撃賞—大城隆世(今帰仁)

地域づくりの拠点に 構造改善センターが完成

農業振興や地域活動の拠点として建設が進められていた仲尾次構造改善センターがこのほど完成。区民、関係者多数が出席し、七月十三日午後二時から落成式典と祝賀会が同センターで行なわれ、完成を祝った。



田場組合長らがテープカット

構造改善センターは、昭和三十年に「仲尾次園芸組合共同出荷場」として建設された旧公民館が老朽化したため、新農業構造改善緊急対策事業の一環として建設された。建設にあたっては農用地利用改善組合を結成し、計画を進め



仲尾次の伝統芸能松竹梅で完成を祝う

てきた。総事業費は五千五百三万六千円。建築面積は、二百八十三平方メートルで、大会議室の外、小会議室、調理講習室、管理室、資料室兼倉庫を備えている。営農活動、生活改善活動をはじめ婦人会老人クラブなどさまざまな活動の拠点となる。

式典では田場盛善組合長、上間博安村長らがテープカット。続いて、田場盛善組合長が「融和と協力をモットーに構造改善センターを効果的に活用し、地域農業発展に努力していきます」と式辞を述べた。祝賀会では古典音楽演奏、琉舞のかがやで風、亀の甲、鳩間節、日舞の高砂の舞などの余興があり区民あけて完成を祝った。



ゴミの分別・リサイクルを進めよう 沖婦連地域懇談会で確認



沖縄県婦人連合会主催による「地域懇談会」が、七月三日午後二時から村コミユニティセンターで行われた。これは、地域で活動を続ける婦人会員と「望ましい婦人会活動のあり方」について懇談することにより、組織の活性化を図ろうと、北部各市町村から百名余が参加。上間博安村長も駆けつけ激励した。

開会式で、伊禮信子沖縄県婦人連合会副会長は「この懇談会が実り多いものとなるよう、活発な議論をお願いします」とあいさつ。その後、懇談会に入り①婦人会組織の拡充と会活動の活性化②ゴミ減量とリサイクル③青少年健全育成④交通安全指導・水難事故防止⑤地域福祉の推進について、出席者は熱心に討論を続けた。また、沖縄県婦人連合会への要望についての質疑応答もあり「ゴミの分別収集の推進のため透明なビニール袋の普及」「古紙回収」などについての指導、協力体制の確立について、意志の確認が行われた。

運天—古宇利に橋を

要 請

村民が衆議院沖特委に

六月十八日午後四時、衆議院沖縄及び北方問題に関する特別委員会(中西績介委員長)一行九名が、今帰仁村を訪れた。運天港ターミナルに設けられた会場で、村民から古宇利架橋の要請を受けた。

六月十八日午後四時、衆議院沖縄及び北方問題に関する特別委員会(中西績介委員長)一行九名が、今帰仁村を訪れた。運天港ターミナルに設けられた会場で、村民から古宇利架橋の要請を受けた。会場には、古宇利区民をはじめ、村民約百五十名が出席。県選出の宮里松正、玉城栄一両理事と古堅実吉委員も出席した。



要請文を読みあげる平田清憲君

上間博安村長が、あいさつした後、古宇利架橋の早期実現を求める要請文を読み上げ、要請書を中西委員長に手渡した。続いて、古宇利小中学校を代表して、平田清憲生徒会長、山川功架橋建設促進期成会役員、小波津忍村議会議架橋建設推進調査特別委員長が、教育、文化、経済面等におけるあらゆる離島苦克服のため、橋の早期建設実現を強く要請した。



一行は、その後、総合運動公園に場所を移し、古宇利島を目の前に見ながら、運天—古宇利間ルートについて説明を受けた。

老人クラブが大会開催 老人クラブが大会開催

老人クラブ会員が一同に会し、活動の成果を評価、反省することにより、組織の一層の充実と福祉の向上をめざそうと、今帰仁村老人クラブ連合会(諸喜田幸福会長)の「第十七回老人クラブ大会」が、六月二十七日午後二時からコミュニティセンターで開催された。

大会には約三百二十名の会員が出席。平成二年度の事業・決算報告、平成三年度事業計画・予算説明などが行われた。

はじめに、新しく就任した諸喜田幸福会長が「生涯学習を続け、地域社会に貢献できるよう努力しましょう」とあいさつ。続いて、上間村長、

村代表監査員に 川上正一氏が就任



川上 正一氏

七月二日、今帰仁村代表監査員に川上正一氏が、議会の同意をえて就任した。これは、これまで村の発展にご尽力された比嘉正弘氏の村農業協同組合専務理事就任に伴うもの。川上氏は、昭和三十三年初当選以来、五期二十年にわたる村議会議員として活躍した。その間、十二年は、議会議長監査員を歴任。同氏は、就任に際し「辞命を受け、身の引き締まる思いです。皆様のご指導を仰ぎながら一杯頑張ります」と抱負を述べた。

プール使用の心得と使用料金

1. プール施設内はいつもきれいに、大切に利用しましょう。
2. 水泳前、水泳後のけんこうチェック(各自または保護者が)を忘れずに行うようにしましょう。
3. 水泳着、水泳帽は必ず着用するようにしましょう。
(水泳着の下から肌着は着用しない。短パンツや海水用ダブダブパンツはさける)
4. プール内で大声をあげたり、ふざけたり、走ったり、飛び込んだりなどはしないようにしましょう。
5. 準備運動は必ず行ってから入りましょう。
6. 入館、退館時は必ずあいさつ(合図)を励行するようにしましょう。
7. シャワーで汗、化粧、汚れ、整髪料は必ず落としてから入るようにしましょう。
8. 途中でトイレに行ったときは足洗い場、腰洗い場、シャワーで洗い流してから入るようにしましょう。
9. 幼児(6歳以下)の保護者同伴と、また、7時以降の中学生以下は保護者が同伴でないと入ることはできません。
10. 次のような疾患のある方は入ることはできません。
①心臓疾患、②じん臓疾患、③皮膚病、④てんかん性疾患、⑤伝染性疾患
11. プールの水の中では、絶対につば、たんをはかないようにしましょう。
12. プールに入る順序
①あいさつ→②脱衣→③足洗い場(足先、足の裏を洗う)→④腰洗い槽(かがむようにして10秒間つける)→⑤シャワー(頭から水を十分かぶり、わきの下・またをこすり、汗や汚れを洗い流す)→⑥準備運動→⑦しずかにプールへ→⑧水泳→⑨終り→⑩シャワー→着衣→あいさつ
13. その他、管理人や指導者の指示に従うようにしましょう。

プール使用料金

種類	使用区分	時間	使用料	
			村内	村外
個人使用	大人	1人 2時間	200円	400円
	高校生	" "	150円	300円
	小中学生	" "	100円	200円
	幼児	" "	50円	100円
専用使用	アマチュアスポーツ等に利用する場合	25m プール	4,000円	8,000円
		幼児用プール	2,000円	4,000円
	使用者が入場者から入場料を徴収する場合	25m プール	8,000円	16,000円
		幼児用プール	4,000円	8,000円
備考	2時間を超える使用、または50人以上で使用する場合は1時間につき1,000円を衛生費として加算する。			
備考	使用時間は、2時間の1単位とする。			

入換時間(土・日・夏休み期間)

- ① 10:00~11:45
- ② 12:00~13:00 (休憩)
- ③ 13:00~14:45
- ④ 15:00~16:45
- ⑤ 17:00~18:45
- ⑥ 19:00~20:45



利用度好調・村民プール マナーの向上で安全・快適な遊泳を

六月一日から村民プールの供用が開始され、六月中(開場日二十六日間)で、延べ三千九百四十七人が利用しております。これは当初の利用予想をはるかに上回る入場数で村や教育委員会としても喜んでいるところであります。当初心配されたマナーや規則の順守も次第に良くなり、特に水着や帽子の着用はほぼ完全に守られております。ところが、あいさつやプール内での悪ふざけなど、特に夏休みをむかえた小中学生に守ってもらいたいことがまだまだあります。そこで、利用者が快適にそして安全に泳いでもらう為に「プール使用の心得」や、入換時間、休憩時間を順守していただくよう、各家庭でも話し合っていたいただきたいと思えます。村民プールは村民みんなの為の施設です。マナーや規則を守り、正しく利用して、体力の維持増進に役立てて欲しいものです。

利用状況(有料)

6月1日~6月30日

種別	6月1日~6月30日								利用1日 日数	平均 人数	
	大人		高校生		小中学生		幼児				合計
	村内	村外	村内	村外	村内	村外	村内	村外			
人数	374	160	66	2	1,935	213	391	153	3,294	26	126.7

免除団体名及び人数

団体名	日数	人数
湧川小	2	105
古宇利小	1	22
兼次小	6	386
今帰仁小	1	129
古宇利中	1	11

総利用者数

有料利用者数	人
有料利用者数	3,294
利用料免除者数	653
総利用者数	3,947
開館日数	26

青少年の主張大会

18人の熱弁に感動



一つの体験から得たもの

天底小学校五年 喜屋武 忍



私の家は母が雑貨商をしています。それでおかしや冷たいジュース、アイスクリームがわりと自由に食べたり飲んだりすることが出来ます。七月二日、三日のことで、二日間にわたり私は名護青年の家で宿泊学習をしました。私は青年の家で宿泊

「第九回村青少年の主張大会」が、上間博安村長、黒島直太教育委員長ら関係者多数が出席し、七月十四日、コミュニケーションセンターで開かれた。大会には、小学生八名、中学生七名、高校生三名が、日頃自分で考え、実行していることを通して、進路、夢、命、平和などすばらしい主張を行ない聴衆に深い感銘を与えた。その中で、小学校の部は、天底小学校の岸本和之君と喜屋武忍さん、中学校の部が古宇利中学校の平田清憲君と湧川中学校の平良照美さん、高校の部で北山高校の仲伊部静香さんがそれぞれ優秀賞に輝いた。今回は、優秀賞の喜屋武忍さんの主張を紹介いたします。

学習するのは初めてではありません。宇宙少年団員なのでひと月に一回は、宇宙少年団の学習に行っていました。ほとんど欠かさずに行っています。

宇宙少年団を続けているわけは、ほかの学校の生徒とも仲よくなれること、宇宙のことにきょう味があること、家ではできないキャンプができて、外国のことも勉強できるからです。

でもやめたくなくなること何度もあります。青年の家で

は、いろいろななきまりがあり、きそく正しい生活をしていくてはなりません。それから大勢の団員のまえて学習したことを発表しなければならぬのです。初めのはむねがどきどきして自分が思っていることの半分も言えませんでした。

でも続けているうちにだんだん慣れてきて今では放送委員会の仕事も、発表もずいぶん上手になったと思います。宇宙少年団で体験しているので今度の宿泊学習も、にているようなものだと思います。

しかし大ちがいでした。今度の学習の一つに、ウォーク

ラリーというものがありました。六人グループにしてチェックポイントを十二問答ながら、名護だけを登山するのです。その日は三十三度もある暑さの中出発です。山の道はでこぼこですぐ足のうらがいたくなりました。それでも問題をとこなながら山を登ったり下ったりしなくてはなりません。問題をまちがえると、また後もどりでです。

その時は、もうウォークラリーなんかやりたくないなと思いましたが、道にも迷うしなんでも同じ道をいったり来たりで、足は棒みたいになっています。のどがかわいて水が飲みたくて飲みたくてたまりません。道は登ってきたのにずうっと下ってまた青年の家まで登っていかなければならぬのです。班長の責任もあります。友だちも「疲れた、水が飲みたい」と言っています。

両手で友だちの背中をおしたり手を引っぱったりしながら進みました。すわりこんでいる友達もいます。私はほかのグループに負けたくありませんでした。だから班の友達に、「がんばろう。一番になろう。」と言いながら青年の家

をめざしてどんどん登って行きました。やっとの思いで、青年の家に着きました。「ヤッター着いたぞ。」だれとなく言いました。

一番だと思っていたら最後も最後ばかりだったのです。学級の全員は、手をたたくて迎えてくれたけど、私はがっかりでした。でも、ぶじに全員青年の家につけたので、うれしくてたまりませんでした。

何よりもうれしかったのは、担任の先生からいただいた一個のあめ玉と、その後に飲んだ水のおいしかったことです。母の店のおかしやいつもの冷そう庫の水とはちがって、いつも食べ放しでいることを直し、がまんする心の大切さと、きそく正しい生活をする事の大切さを知りました。そして友だちと協力するには自分がかんがえなければいけない人にならなければいけないことを学びました。

これからはもっととせつきよく的いろいろな活動に参加し、そして大きくなったら学校の先生になる夢をぜったいに実現させたいと思います。

農村モデル公園

玉城公園の完成で祝賀会

玉城農村公園並びに県道名護運天港線・乙羽トンネルがこのほど完成。六月三十日午後四時から盛大に落成・開通祝賀会が行われた。

公園は、農村総合整備モデル事業の一環として建設されたもので、農村地域の人々の健康増進、憩いの場づくりを目的としている。鬱蒼と繁る豊かな林に囲まれた公園には、



林の中に憩いの広場誕生(玉城農村公園)

遊歩道、東屋、ゲートボール場スベリ台、ブランコ、砂場、トイレなどを備えている。総事業費は二千五百七十五万円。旧・県道名護運天港線は、大正五年に工事が完了し、沖縄県知事が初めて今帰仁村、本部半島を巡視したといわれる。細く、曲がりくねった交通の難所が四十七億円余の総

事業費をかけ見事に生まれ変わった。

祝賀会には、玉城区民を始め、那覇玉城郷友会、役場、工事関係者ら多数の来賓も出席し完成を祝った。その中で嘉陽宗業区長は「子どもからお年寄りまで、区民の遊び場憩いの場として最高の公園ができました。それに、乙羽ト

泊海のみえる公園開きと学事奨励会に五百人



縄縄い競争は向上会の団体競技として行われた

七月十四日午前十時から、「今泊農村公園開き及び学事奨励会」が、同公園で行なわれた。開会式で新城元区長は「公園を区民の健康づくりと体力づくり、レクリエーションの場として大いに利用しましょう。それに、学力向上地域である今泊の児童・生徒が、学事奨励会を機会に学習活動をさらに充実させるよう頑張ってください。」とあいさつ。上間博安村長、大城勝助役も駆け付け区民を激励した。

その後、各団体競技が行なわれ、幼稚園生以下の「かけっこ」小学生の「缶下駄走り競争」消防団の「グランドゴルフ大会」中学生の「縄飛び」向上会の「縄縄い競争」婦人会の「千差万別」老人クラブのゲートボールなど多彩なプログラムを楽しんだ。フイナールは兼次校歌ダンス。グラランドで輪になり全員で踊った。中には「二十五年ぶりです」と隣を見ながら踊る人も。

今泊農村公園は、三千二百平方メートルの敷地に、東屋ベンチ、トイレ、水飲み場、外周のフェンス、外灯を備えた海の見える公園で総事業費は千八百七十四万六千円。

この日は霧が深く周囲の景色が見えなかつたのが残念であった。城壁の上にある歩道は、見た目より、はるかに険しく急な坂は石段になっていて、勾配が四十度くらいのももあつた。長城まで登った時は、ここが月から見える地球の唯一の人工的建造物だと確信し、感激がひとしおであった。長

中国への旅

上海・蘇州・北京を行く

今帰仁村区長会視察研修



区長会 長昇 照屋 昇

日本の面積の二十六倍、十億人余りの人口、五十六種の多民族国家、限らない名勝や史跡のある中国へと、私達区長会一行二十三名と他数人のユニークに富んだメンバーの旅。夕方六時三十分福岡空港を出発し約二時間後に上海空港に到着。日没に着いたので、上空からみる街並みは、明かりがポツリポツリ、国土の広さのせいか、何か淋しい感じがした。

上海の朝は早く、とてもすがすがしく、プラタナス(鈴かけ)の大きさが茂る並木道が印象的である。人の波、自転車(保有台数数百万台)やトローリーバスが行き交い、信号

機もあるが交通規制があるのかと疑問に感じている時、「ここ中国では勇気あるものが優先だ」とバスガイドの説明があり、納得すると同時に皆ため息が出た。人口密度は高く一三〇〇万人を抱える上海の人々のくらしは、小さなレンガづくりの家に住み、電力不足か、省エネか、お客さんや隣人との談和、夕食の支度も歩道に出てやっていると目についた。

午後には、列車で一時間乗り継いで蘇州へ向かった。人口約六十三万人、たくさんの水路があり、刺繍工場を見学、有名な猫や金魚の両面刺繍、表裏どちらから見ても同じで、糸の結び目がなく、そのいきいきとした表情はすばらしかった。

中国は何をするにもゆったりでお昼時間は十一時半から二時の間、家族とともにするようである。また、ホテルの側の工事現場では、早朝から

働く人たちがいて、スコップ・一輪車・ノコなどを持ち、狭い中大勢の労働者がいて、手作業で工事をしている。

寒山寺、盤門、拙政園と見学し、再び上海へもどり、魯迅記念館、市場などを見学。市場は昔の沖縄の市場風景の印象であった。パインやみかん等は、実が小さく品種改良がまだなされていない。また、ニワトリ等も売られていて、雑踏の中を見て回った。

五月三十一日は、中国のシンボルである北京の天安門へ。天安門の前には南北八八〇m、東西五〇〇mもある世界有数の広さを誇る天安門広場である。後樂園球場の約十倍の広さがあり、四〇万人、六〇万人もの人が集まることのでき、花崗岩の敷石が敷きつめられ、その周辺には色んな記念館が立ち並んでいた。道路の幅は百mくらいと聞く。

次はラストエンペラーの映画の舞台となった故宮博物院

である。たくさんの宮殿が立ち並び、時代の皇帝の象徴である龍等が柱に描かれていた。最後は万裡の長城、二五〇〇年前の周の時代に北方の遊牧民の侵入を防ぐために築いたのが最初だという。全長約六二〇〇m(北海道と九州の約二・五倍の距離)ある。私達が登ったのは八達嶺の方であった。往復で約一時間、この日は霧が深く周囲の景色が見えなかつたのが残念であった。城壁の上にある歩道は、見た目より、はるかに険しく急な坂は石段になっていて、勾配が四十度くらいのももあつた。長城まで登った時は、ここが月から見える地球の唯一の人工的建造物だと確信し、感激がひとしおであった。長



仲宗根(プリンジャー)のマチ

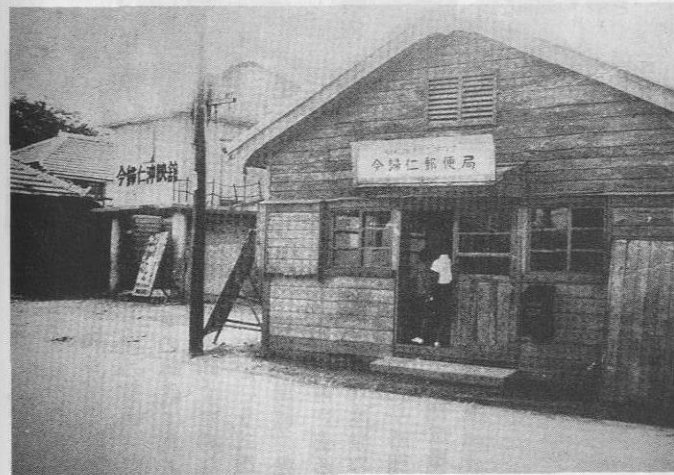
今帰仁村の中央部に位置する仲宗根のマチ。別名プリンジャーマチ。村役場や郵便局、それに銀行・お菓子屋・電気店・スーパーなどがあり、マチの様相をみせている。大井川の downstream にある仲宗根のマチは、今帰仁村で唯一マチと言えるマチである。

仲宗根のマチの発達は、明治十七、八年頃にさかのぼり、大井川の少し上流部にある寒水(パーマ、現在の玉城に含まれる)に始まり、そこは、今でもブルマチと言われている。明治二十八年頃が寒水(パーマ)のマチの一番栄えた時期で、店十軒、飲食店三軒、豚肉販売所四軒、料理屋四軒あったという。

明治三十年頃、山岳(サンタキ)から仲宗根へのミミチ(新道)が開通したことでマチの発展は寒水から仲宗根の前田原へ移っていった。仲宗根の前田原は、明治二十年以前まで水田地帯で一軒の家もなかったという。



▲大井川橋付近(昭和31年)「新郷土地図」より



▲郵便局と映画館(昭和31年)「新郷土地図」より

上の写真は、大井川橋付近のサイレンモーターから撮影された昭和三十一年の仲宗根のマチの風景である。小高いサイレンモーターは切りくずされ、今では住宅地となっている。手前の鉄橋を直進する道は名護への道路で、左手に向かうのは運天港への道である。

治三十年頃にできたミミチである。その道路が開通すると、道路沿いに点々と店が並ぶようになった。また、この道の開通が、寒水から前田原へマチが移動していく大きな要因になった。新道が開通するまでは、大井川のもう少し上流の寒水(パーマ)へつながらるルートが主要道路(スク

ミチ)として機能していた。仲宗根のマチについて写真の説明は「ここには旅館が二件、料理屋四軒、食堂三軒に村営市場もあり、小売商がズラリと並び、風呂屋まであるところからみると単なる村落ではない。戦争の始まるころまでは伊平屋、伊是名や上本部から日用雑貨の仕入商人たちでこったがえしていた」(「新郷土地図」沖縄タイムス発行)と描写している。

下の写真は、仲宗根のマチの中央部にあった今帰仁郵便局と今帰仁沖映館(映画

館)のあった所である。「今帰仁沖映館」とある部分は、映写室で、看板の後方に切符売り場があった。その後方にかすかに見える三角屋根の建物は、中の方で二階になっていて、木の腰掛けが配置されていた。何度か映画を見にいった記憶がある。前方には、舞台があり芝居が行われることもあった。

今帰仁村の郵便局は、明治十六年に運天番所の隣に設置され、まず同三十七年に運天から寒水へ移設された。さらに大正五年に仲宗根のマチに移され建設された。そして、昭和二十五年に瓦屋根の木造づくりの郵便局が建設され、それが下の写真の今帰仁郵便局である。昭和三十七年に仲宗根一三一番地へ(今帰仁村史)、さらに平成二年二月に現在地の仲宗根九十六番地の五に新設された。

昭和三十一年の二枚の仲宗根の写真を手がかりにマチの変遷をみた。明治三十年代からマチの形態をとりながら発達・変化してきた仲宗根のマチは、今でも大きく変わりつつある。

仲原 弘哲
(歴史資料館準備室)

今帰仁村 税の作文・標語コンクールにふるってご応募を

村では、次のとおり「税の作文・標語コンクール」を実施いたします。税の基本は、自主申告・自主納付ということにあり、正しく申告して納期内納付することが原則であります。そして取られる意識から進んで納めるという意識を高め、社会の仕組を学ばせるといふ観点から、学校教育の場でも税制度について関心を抱かせる必要があります。

税の作文・標語コンクールは、日頃児童・生徒、一般村民が税にどのような関心と意識を持っているかということとを把握するとともに、発表の場を提供することによって、税務行政のより一層の発展を期するために実施するものであります。

1. 応募資格
 - ① 作文部門：村内の小学生・中学生・高校生・一般村民
 - ② 標語部門：村内の小学生・中学生・高校生・一般村民
2. 応募期間：8月1日～9月15日
3. 実施主体：今帰仁村
4. テーマ

税に関することであれば何でも結構ですが次のような例を参考にしてください。

作文部門

 - 税や税務署、役場についての意見
 - 税について学校で学んだことについての意見
 - 税についての家族の体験談やまわりの方の話を聞いて自分で考えたこと

標語部門

 - 納税の意識向上につながるような力強いもの
 - リズムがあり、税が社会の中で活かされている様子がうかがえるもの

★例

むらづくり まずあなたの納税で この社会 あなたの税が いきている 納税は一人一人の気持ちから
5. 応募点数と作成要領
 - ① 各部門とも一人1点とし、どの部門にも応募できるものとする。
 - ② 作文は1編1200字程度とし、400字詰原稿用紙を使用する。
 - ③ 標語はB-5判程度の白紙を使用する。
 - ④ 作文・標語とも末尾に住所・氏名・電話番号・年齢・学校名・学年を明記する。
 - ⑤ 募集についてはチラシ・広報・立看板を利用する。
6. 表彰
 - ① 各部門とも5～6点に優秀賞を与える。
 - ② 各部門の優秀者には、賞状と副賞(生徒には図書券、一般には記念品)を授与する。
 - ③ 応募者全員に参加賞を授与する。
7. 今後の活用
 - ① 優秀者は11月の納税表彰式で表彰する。
 - ② 優秀作品は、広報チラシ等で広く村民に紹介する。
 - ③ 標語は、立看板・納付通知書等に印刷し啓発を図る。
 - ④ 税を知る週間等で紹介する。

村営住宅あき家入居候補者

集 ※あき家入居候補者は、明けて渡された村営住宅の補充入居を行うためのものです。

募 ※あき家入居候補者の資格の有効期間は一年です。(一

年以内にあき家がでない場合は無効)

※募集戸数は、兼次団地一戸です。

※受付期間は、八月十九日(月)から八月二十三日(金)

◎詳しくは、村役場総務課にお問い合わせ下さい。

電話 五六二二〇一

国民年金 コーナー 年金制度の歴史

No. 1

今 回から、国民年金コーナーを設け、三カ月に一回の割合で、その制度や概要・現状等を紹介致しますので、国民年金の理解に役立てば幸いです。

公 的年金制度は、古くは明治時代の恩給制度に始まります。また、一般国民を対象とした年金制度としては、昭和十七年に、工場などで働く男子労働者を対象とした労働者年金保険が発足しました。その後、昭和十九年に、労働者年金保険の対象が女子や事務職員に拡大されるとともに、厚生年金保険と改称されました。

こ のように、サラリーマンを対象とした年金制度は数々の変遷をたどり、現在は厚生年金保険、国家公務員等共済組合、地方公務員共済組合、農林漁業団体職員共済組合、私立学校教職員共済組合の五制度があります。

制度の適用を求める世論が強くなり、昭和三十六年四月に国民年金制度が発足しました。これにより、すべての国民が、公的年金制度による保障を受けられることになり、「国民皆年金」の体制が実現しました。さらに、昭和六十一年四月には基礎年金制度が発足し、国民年金が国民共通の制度となり、厚生年金保険、共済組合が二階部分を担う制度となり、新たな制度体系が確立されました。

今 後は、人口の一層の高齢化、産業や就業構造の変化等に耐え、長期的に安定した年金にするため、平成七年には、公的年金制度の一元化が実現する予定です。



母子保健推進員は 母親のよき理解者

このほど、平成三年度の村母子保健推進員が決まりました。母子保健推進員は行政と家庭を結ぶ大切な役目を担っています。日頃から、担当職員、保健婦と密接な連絡をとり、適切な指導と助言を受け地域の母親の身近な相談相手として、母と子の健康の問題などの相談に応じ、それを行政に反映させています。お気軽にご相談ください。

母子保健推進員の主な役割

- ①健康診査の未受診者に対するすすめ(乳児健診・一歳六か月健診・三歳児健診・歯科検診など)
- ②妊娠届のすすめ
- ③各種母子保健関係の申請の相談
- ④母子保健に関する問題点の把握、連絡
- ⑤そのほか、予防接種・離乳食・幼児食・妊婦食実習のすすめ・神経芽細胞種検査のすすめなど。

母子保健推進員名簿

○は新しく推進員になった方々

番号	氏名	住所	就任月日	担当地区	☎
①	上間たか子	字今泊3086	平成3・5・30	今泊	56-5303
②	仲里茂美	字今泊479	平成3・5・30	今泊	56-5220
③	比嘉つよ子	字諸志391	平成2・5・25	兼次	56-3289
④	島袋美枝子	字諸志109	平成3・5・30	諸志	56-3223
⑤	仲里厚子	字仲尾次694-3	昭和63・5・15	与那嶺	56-4065
⑥	比嘉るり子	字仲尾次678-1	平成2・5・25	仲尾次	56-5129
⑦	上間富子	字崎山133	平成3・5・30	崎山	56-4100
⑧	石嶺リエ子	字平敷816	平成元・5・29	平敷	56-4294
⑨	大城光子	字越地458	平成元・5・29	越地	56-3047
⑩	鈴木江美子	字謝名854	昭和63・5・15	謝名	56-5122
⑪	吉田郁子	字仲宗根278	昭和61・5・15	仲宗根	56-2608
⑫	嘉陽敬子	字玉城339	平成元・5・29	玉城我山	56-5227
⑬	仲宗根ミサエ	字湧川323	平成2・5・25	湧川	56-2877
⑭	坂名城邦子	字天底958	平成2・5・29	天底	56-4717
⑮	普天間和子	字天底143	昭和62・5・28	仲宗根客	56-3078
⑯	与那嶺ナヲ子	字渡喜仁257	昭和62・5・28	渡喜仁	56-3941
⑰	兼次タツ子	字上運天442	平成2・5・25	上運天	56-3566
⑱	運天次子	字運天1052	昭和62・5・28	運天	56-2879
⑲	照屋タツ子	字古宇利1204	平成3・5・30	古宇利	56-2985

新しく推進員になった方々



照屋タツ子さん 上間 富子さん 仲里 茂美さん 上間たか子さん

北山高 DMU・企業の善意で バットイングマシン購入



バットイングマシンを前に氣勢をあげるナイン

北山高校野球部では待望のバットイングマシンを購入。毎日練習に活用している。これは同校の試合を見た父兄が勝つには打力の強化が必要と痛感し、比嘉久明野球部長と

ともに企業やOBに募金を呼びかけ実現したもの。マシンの導入について、上原一也主将は「短い時間でもバットイングの練習が効率よくできチームにも活気がでてきました」と話す。また、二度も沖縄水産高校に決勝戦で敗れ甲子園出場を果たせなかった名護高校OBの宮里義浩監督は「北山ナインが一勝、一勝積み重ね、将来は甲子園に出場できるようにじっくり育てたい」と、つかい夢を語っていた。

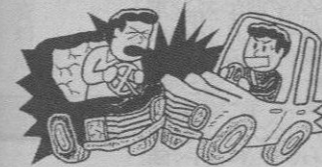
今回集まった募金は百二十五万五千円。野球部ではマシンを導入し、残った募金はボールやバットを購入、チーム強化を図ることにしている。

実施 交通事故 巡回相談

沖縄県では、交通事故にあわれた方や、その家族が抱えている様々な悩みや問題について相談に応じて、正しい解決について助言したり、関係の援護機関へあっせんを行っております。

このたび今帰仁村において、県より相談員をお招きして、下記により、交通事故相談を実施しますので、村民のご利用をお待ちしております。個人の秘密については、厳守します。

- 記
1. 日時 平成3年8月21日(水) 午前10時～午後3時
 2. 場所 今帰仁村役場1階研修室
 3. 相談員名 中村 昌康
- なお、相談は無料です。



手当

児童扶養 特別児童扶養

現況届は お早めに

◎児童扶養手当は、父と生計をともにしていない児童とか父親が障害の家庭の児童であるとき、その児童の母または母に代わってその児童を養育している人に支給される手当です。

◎特別児童扶養手当は、身体

または、精神に障害のある児童を監護する父、もしくは母または父母に代わってその児童を養育している人に支給されます。

児童扶養手当・特別児童扶養手当所得状況届については毎年一回すべての受給者が出す届です。受給者の方は、八月十二日から十三日(午前九時～午後四時)までに村役場厚生課に提出してください。もしこの届を出さないと、受給資格があっても、引き続き八月以降の手当の支払いを受けることができませんので、必ず提出してください。お知らせいたします。



ゴミのない「ふるさとづくり」に取り組む青年団

次代を担う青年団が 定期総会 鹿児島県知名町に エイサー派遣

青年団協議会(城間肇会長)の平成三年度定期総会が、六月二十六日コミュニティセンターで開かれた。

総会では、平成二年度事業経過報告・決算を承認したほか、平成三年度の事業計画も決定した。その中で、〇いこの広場開設〇美化活動〇知名町祭りへのエイサー参加などの事業に取り組むことを確認した。

今回、平成二年度の九名の役員が倍増の十七名となり、組織の充実で、より一層の活躍が期待される。

高良武裕氏よりご寄付



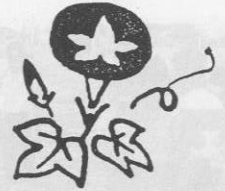
大阪府岸和田市松風町十一番地の(株)高良重鉛メッキ工業所の創業者で社長の高良武裕氏(開西今帰仁村人会会長)から二十一世紀を担う人材育成にと村育英会に三十万円、社会福祉の充実にと村社会福祉協議会に二十万円のご寄付がありました。

寄付金の贈呈は七月十六日役場の応接間で、高良氏の友人で同級生の山城金長氏が代理で行ないました。

8月/葉月

村民カレンダー

1991年



8	1 木	○水の日、観光の日 ○幼児ことばの教室(9:00~12:00コミセン)	17 土	○今帰仁村まつり(14:00~総合運動公園・闘牛場) ○国頭郡駅伝大会(伊平屋村) ○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)
2 金	2 金	○デイサービス(9:00~17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~12:00コミセン)	18 日	○今帰仁村まつり(17:00~総合運動公園)
3 土	3 土	○あしたの会キャンプ(コミセン・中央公民館) ○おもちゃ図書館(10:00~17:00コミセン)	19 月	○デイサービス(9:00~17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~12:00コミセン)
4 日	4 日	○今帰仁村球格技大会(8:30~主会場・北山高校) ○あしたの会キャンプ(コミセン・中央公民館)	20 火	○3歳児健診(13:00~14:00受付コミセン) ○手話サークル勉強会(19:30~21:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~12:00コミセン)
5 月	5 月	○デイサービス(10:00~17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~12:00コミセン)	21 水	○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~12:00コミセン)
6 火	6 火	○手話サークル勉強会(19:30~21:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~12:00コミセン)	22 木	○幼児ことばの教室(9:00~12:00コミセン)
7 水	7 水	○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン) ○デイサービス(10:00~17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~12:00コミセン)	23 金	○デイサービス(9:00~17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~12:00コミセン)
8 木	8 木	○幼児ことばの教室(9:00~12:00コミセン) ○そろばんの日	24 土	○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)
9 金	9 金	○北部市町村議会職員研修(14:00~17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~12:00コミセン)	25 日	○竹久夢二展(9月2日まで、浦添市美術館)
10 土	10 土	○学力向上シンポジウム(14:00~17:00コミセン) ○子豚セリ市(13:00~家畜セリ市場) ○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)	26 月	○高齢者教室(14:00~17:00コミセン) ○子豚セリ市(13:00~家畜セリ市場) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン)
11 日	11 日	○今帰仁村少年野球大会(9:00~総合運動公園) サブグラウンド	27 火	○手話サークル勉強会(19:30~21:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~12:00コミセン) ○デイケア(10:00~14:00仲宗根公民館)
12 月	12 月	○デイサービス(9:00~17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~12:00コミセン)	28 水	○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~12:00コミセン)
13 火	13 火	○1歳6カ月児健診(13:00~14:00受付コミセン) ○手話サークル勉強会(19:30~21:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~12:00コミセン)	29 木	○文化財保護法施行記念日 ○幼児ことばの教室(9:00~12:00コミセン)
14 水	14 水	○大正琴教室大レクリエーション大会(中央公民館) ○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン)	30 金	○デイサービス(9:00~17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~12:00コミセン)
15 木	15 木	○子宮・乳ガン検診(12:30~13:30受付コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~12:00コミセン)	31 土	○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン) ○野菜の日
16 金	16 金	○デイサービス(9:00~17:00コミセン) ○牛のセリ市(11:00~家畜セリ市場) ○幼児ことばの教室(9:00~12:00コミセン)	9 1 日	○防災の日 ○二百十日

戦争といえ、マスコミでは、知らぬが知らない今の子どもたちは、ひめゆり学徒隊の生存者である山内祐子さんの恐ろしかった体験談を、真剣なまなざしで聞き、「死体はどうしたの」「こわい」「かわいそう」など感想を話していた。山内さんは「相手を思いやるやさしい心があればケンカも戦争も起こらない。いつも家族のことを心に思っていれば、高校生になってオートバイで命を落すこともないはずだ」と命の尊さを訴えた。また、参加した母親には「子どもたちの心に常に「お母さん」ときざまれる母親になってください」と語り、母と子が平和を考えるよい機会となった。

このほど、与那嶺では小学生の平和学習を行なった。これは、情操豊かな子どもを育てようと昨年発足した「あさぎ会」が計画。



編集後記